

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	189 地域交流センター維持管理事業									
予算科目	01-030115-11 地域交流センター維持管理に要する経					担当部課	市民部地域支援課			
市長公約						係名	地域交流支援係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	一部委託			
個別計画						事業期間	毎年度			
根拠法令等	地域交流センター条例					SDGs	11住み続けられるまちづくりを			
							17パートナーシップで目標を達成しよう			

事業の概要

対象	市民
目的	市民の自主的な活動の促進を図り、豊かで活力のある地域社会の形成に資するため、様々な講座等を行う地域交流センターの維持管理運営を行う。
概要 (取組内容)	市内17地域交流センターの利用者が、常に快適に利用できる環境を整備するため、適切な維持管理運営を行う。 ※行政改革アクションプラン「83 地域交流センター活動団体の情報提供」該当事業

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	287, 275	331, 946	513, 526	504, 138	504, 138	
	決算額	(千円)	266, 848	353, 557	487, 269	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	253, 846	353, 557	487, 269	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	13, 002	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	14, 492	15, 136	10, 577	10, 577	10, 577	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1. 90	2. 00	1. 50	1. 50	1. 50
		正職員時間外勤務	(時間)	620. 00	620. 00	89. 25	89. 25	89. 25
		会計年度任用職員有無	(一) 有	有	有	有	有	

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、広報紙などで情報発信。アンケート調査
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	アンケート調査

指標の推移

1	指標名	地域交流センター利用人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	470,000.0	470,000.0	470,000.0	470,000.0	470,000.0	400,000.0
	実績	506,301.0	255,220.0	272,245.0	317,409.0	376,522.0	0.0
	指標の概要	・システムから利用人数抽出（コミュニティ棟、市民センター除く。） ・地域交流センターが16館に減ったため、R6年度目標値変更。					

2	指標名	サークル団体情報提供数 (団体数)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	800.0	800.0	800.0	800.0	800.0	800.0
	実績	813.0	738.0	679.0	684.0	698.0	0.0
	指標の概要	交流センター登録団体(同意団体のみ) ※コミュニティ棟利用団体も含む。 ※行政改革アクションプラン「83 地域交流センター活動団体の情報提供」該当指標					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		施設の老朽化や使用頻度の増加により、修繕案件が増加しているなかで、利用者の安全と利便性の確保を最優先とし、必要性や優先順位を考慮しながら計画的な修繕を実施した。
成果		老朽設備の計画的な修繕とともに、交流センターにおける利用手続きの簡素化や、施設内へのフリースペースの整備、来館者向けフリーWiFi設備を整備するなど、交流センターの利用価値を高める取り組みを重点的に行うことができた。
課題	業務	各交流センターの建物や設備は老朽化が進んでいるため、計画的な修繕が必要である。
	組織、予算等	今後、長寿命化改修を実施するにあたり、修繕予算の拡充が必要である。
改善目標		施設修繕においては、利用者への影響を最小限に抑えるために、各施設との連携を密にし、円滑な施設運営を行う。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	191 市民ホール管理事業									
予算科目	01-030116-11 市民ホール管理に要する経費					担当部課	市民部地域支援課			
市長公約						係名	地域交流支援係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	一部委託			
個別計画						事業期間	毎年度			
根拠法令等	つくば市市民ホール条例					SDGs	11住み続けられるまちづくりを			
							17パートナーシップで目標を達成しよう			

事業の概要

対象	市民									
目的	市民の文化の振興及び教養の向上を図り、市民福祉の増進に資するため、各種講演会や演奏会などに利用される、市内4か所ある市民ホールの維持管理を行う。									
概要 (取組内容)	市内 4 か所の市民ホール利用者が、常に快適に利用できる環境を整備するため、適切な維持管理運営を行う。									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	89,462	128,195	414,835	414,835	414,835	
	決算額	(千円)	80,148	113,608	324,920	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	76,270	113,608	324,920	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	3,878	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,174	3,530	3,454	3,454	3,454	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.50	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	51.00	51.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、広報紙などで情報発信									
企画・立案、計画										
実行										
評価、検証										

指標の推移

1	指標名	4 ホールの利用者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	90,000.0	90,000.0	90,000.0	90,000.0	90,000.0	90,000.0
	実績	111,048.0	23,938.0	43,096.0	75,007.0	83,536.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		施設の老朽化や使用頻度の増加により、修繕案件が増加しているなかで、利用者の安全と利便性の確保を最優先とし、必要性や優先順位を考慮しながら計画的な修繕を実施した。
成果		老朽設備の計画的な大規模修繕として、市民ホールやたべの屋根外壁改修工事、市民ホールとよさとの防水及び吊天井耐震改修工事を実施し、施設の安全性と機能維持の確保を図ることができた。
課題	業務	各市民ホールの建物や設備は老朽化が進んでいるため、計画的な修繕が必要である。
	組織、予算等	今後、長寿命化改修や設備の更新を実施するにあたり、修繕予算の拡充が必要である。
改善目標		施設修繕においては、利用者への影響を最小限に抑えるために、各施設との連携を密にし、円滑な施設運営を行う。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	192 ふれあいプラザ指定管理者事業									
予算科目	01-100501-15 生涯学習施設管理に要する経費					担当部課 係名	市民部地域支援課			
市長公約							地域交流支援係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	指定管理者			
個別計画						事業期間	毎年度			
根拠法令等	つくば市ふれあいプラザ条例					SDGs	11住み続けられるまちづくりを			
							17パートナーシップで目標を達成しよう			

事業の概要

対象	市民
目的	市民の活動及び交流の場であるふれあいプラザの施設管理及び貸館業務において、適切な運営を図るとともに、継続的に施設整備（修繕）を行い、利用者の利便性向上と安全の確保を図る。
概要 （取組内容）	利用者が快適に施設を利用できるよう、施設の運営を指定管理者に委託し、適切な維持管理、施設の特性を生かした自主事業の実施など、民間活力を用いた施設運営を行う。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	104,901	66,744	109,437	70,814	70,814	
	決算額	(千円)	96,992	63,486	100,884	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	96,992	63,486	100,884	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,855	7,251	3,454	3,454	3,454	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	1.00	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	180.00	180.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、広報紙、掲示物等での情報発信、アンケート調査
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	アンケート調査

指標の推移

1	指標名	ふれあいプラザにおける各施設の利用者数（人）					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	75,000.0	75,000.0	75,000.0	75,000.0	75,000.0	75,000.0
	実績	62,753.0	26,831.0	35,246.0	46,849.0	47,087.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		施設の老朽化や使用頻度の増加により、修繕案件が増加しているなかで、利用者の安全と利便性の確保を最優先とし、必要性や優先順位を考慮しながら計画的な修繕を実施した。
成果		設備の不具合により、長期間作動していなかったロビー及びホールの電動ロールカーテンの改修工事を実施するとともに、屋内プールの老朽化していた照明設備を更新し、ふれあいプラザの利便性向上に寄与することができた。
課題	業務	開館から15年以上が経過しており、建物および各種設備の老朽化に起因する不具合が発生しており、計画的な改修が必要である。
	組織、予算等	老朽設備の改修にあたり、大規模な工事となるため修繕予算の拡充が必要である。
改善目標		施設修繕にあたっては、利用者への影響を最小限とするよう指定管理者との連携を密にし、円滑な施設運営を行う。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	145 地区相談事務									
予算科目	01-030110-23 地区相談に要する経費					担当部課	市民部地域支援課			
市長公約						係名	地域相談係			
戦略プラン	I-3	2	3	地区相談への対応			新規・継続	継続		
							事業分類	自治事務（任意）		
							事業体制	職員のみ		
個別計画						事業期間	毎年度			
						SDGs	16平和と公正をすべての人に			
根拠法令等										

事業の概要

対象	市民
目的	地域の課題や要望に対し、市民との相互理解と信頼関係を深め、地域の振興を図る。
概要 (取組内容)	地域の課題や要望等に関する相談事業を市民にとって最も身近な公共施設である地域交流センター全館で実施する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	4,622	4,622	7,653	1,882	1,882	
	決算額	(千円)	4,502	4,377	3,685	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	4,502	4,377	3,685	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	13,667	13,620	14,116	14,007	14,007	
	内訳	正職員従事割合	(人)	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	124.75	80.00	80.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	相談事業チラシを作成し、区会等に配布。広報紙及び市HPに掲載し、市民に周知を行う。
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	相談件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	1,093.0	862.0	1,124.0	1,190.0	897.0	0.0
	指標の概要	(個別施策 I -3 -②地域資源をいかした持続的な周辺市街地の振興)					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		各地区の区会連合会総会やタウンミーティング等に参加して、積極的に地区の持つ課題や要望等を収集した。
成果		本年度から市民にとって身近な公共施設である地域交流センター（全17施設）で相談事業を開始し、地域における課題や要望等について、関係部署と連携・協力し、課題解決に向けて迅速かつ適切な対応を行い、業務にあたることができた。
課題	業務	地域の課題を把握するために、より多くの地域の情報を収集する必要がある。
	組織、予算等	地域の課題を迅速に解決するために、引き続き関係部署との連携を図る必要がある。
改善目標		

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	190 地域交流センター主催行事										
予算科目	01-030115-12 地域交流センター行事に要する経費					担当部課	市民部地域支援課				
市長公約							係名	地域交流支援係			
戦略プラン	Ⅱ-2	2	1	生涯にわたる学びの場の推進			新規・継続	継続			
	Ⅲ-1	3	2	地域交流を支援する遊びの場の提供			事業分類	自治事務（任意）			
							事業体制	職員のみ			
個別計画							事業期間	毎年度			
							SDGs	11住み続けられるまちづくりを			
地域交流センター条例						17パートナーシップで目標を達成しよう					
根拠法令等											

事業の概要

対象	市民
目的	市民への学習機会の提供による生涯学習の実現
概要 (取組内容)	各地域交流センターにおいて、市民ニーズに応じた講座等を企画・実施する。 地域交流の拠点となる「たまり場」としての機能を充実させ、親子サークルや地域団体の活動を支援する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	5,080	5,530	5,622	5,394	5,394	
	決算額	(千円)	2,417	3,379	3,780	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,417	3,379	3,780	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,238	3,594	3,473	3,473	3,473	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.50	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	77.00	77.00	7.75	7.75	7.75
		会計年度任用職員有無	(一)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、広報紙、掲示物等での情報発信、アンケート調査
企画・立案、計画	—
実行	ホームページ、広報紙、掲示物等での情報発信、アンケート調査
評価、検証	アンケート調査

指標の推移

1	指標名	講座延受講者数 (人)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	12,350.0	12,350.0	12,350.0	12,350.0	12,350.0	12,350.0
	実績	5,931.0	479.0	2,628.0	3,012.0	3,390.0	0.0
	指標の概要	(個別施策Ⅱ-2-②誰もがつながり役割を持てる社会参加の環境整備) (個別施策Ⅲ-1-③こどもも親も楽しめる遊べる場の整備)					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		土日・夜間開催の講座のほか、親子で参加可能な講座など、幅広い層が参加できるよう企画運営を行った。
成果		幅広い年代の市民が参加しやすいよう、夜間や土日開催の講座等も企画し、市民のニーズに広く応えるものを提供した。
課題	業務	料理やクラフト系は人気ジャンルで参加者も多数であるが、これらに偏りすぎない幅広いジャンルの講座企画を行っていく。
	組織、予算等	市の謝礼基準で講師を引き受けてくれる人材が少なくなっており、謝礼基準の改定が必要である。
改善目標		引き続き、土日・夜間開催や親子参加型の講座開催の要望が多いため、一定の講座開催数を確保する必要がある。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	—